

東町布袋車大幕御支援のお願い



* 現在、天満社文嶺講の山車は、東町布袋車・中町唐子車・西町神功皇后車の3両を保有・運営して居ります、そして、その3両の中で最も古い山車が東町布袋車となります。



* 東町布袋車は、1674年(延宝2年)に造られ1891年(明治24年)東町に譲られてから今日まで340年余の間大切に曳き継がれて来ました。縁起の良い吉祥獣の大幕は、1812年(文化9年)に新調されて以来206年間経過した現在、経年劣化により大幕全体は色褪せ、刺繍の解れ等が目立って来ており補修も困難な状況にあります。

そこで、歴史的、美術的に価値ある重要な文化財として、有松天満社文嶺講が保存する方向で文化庁・名古屋市のご指導の下、補修ではなく下記の要領で復元新調することに致しました。

復元新調概要：4面幕製作期間・・・2019～2029年（延べ10年間）計画

* 4面幕製作総費用・・・4950万円（2019年5月契約）

2019～2022年・・・① 正面幕：鳳凰に応龍の尾に雷文図(右写真)

2022～2025年・・・② 右面幕：応龍と霊亀に雷文図

2025～2028年・・・③ 左面幕：麒麟に鳳凰の尾に雷文図

2028～2029年・・・④ 後面幕：見送りの文字に雷文図



2019～2022年で復元新調予定の正面幕

☆ ① 正面幕製作費(見積金額)・・・1130万円（税込）

≡ 東町布袋車大幕（正面幕）・寄付金のお願い ≡

寄付金概要 「皆々様の厚いご支援ご協力を衷心よりお願い申し上げます。」

① 1口 10万円・・・各種団体、地元企業各社 向け

② 1口 5万円・・・地元組合、地元祭り関係各社 向け

③ 1口 2万円・・・個人 向け

* 新調後既存の大幕は山車会館で保管・展示・寄進者名板製作掲示予定

注目：①正面幕完成品は**2022年 秋季大祭**にてお披露目予定

振込先：碧海信用金庫 有松支店（普）口座番号 6065211 有松天満社文嶺講 大幕支援金

----- (切り取り) ----- お問い合わせは、総代長 竹田宗弘 090-2778-6004まで

口数	御住所 / ☎ 番号	寄進者名

※お振込みをいただく前に竹田までFAXをお願いします。

有松天満社文嶺講

FAX送信先:052-623-5105(総代長 竹田)